

平成31年度 実施計画書

# 水道局

総務課

工務課

浄水課

新浄水施設整備室

# 水道局

## 運営方針

### 1. 部内組織

局長	松川 剛	構成課等	総務課	工務課
			浄水課	新浄水施設整備室

### 2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

11 つなかりを大切に、まちの職員がほどよく支える暮らし

### 3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹管路(受水・導水・送水・配水管)の更新・耐震化</li> <li>・老朽化した給水管(鉛管)の取替</li> <li>・広域連携(府域一水道)の検討</li> <li>・交野市水道ビジョンの定期的な見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業団用水受水管の更新・耐震化</li> <li>・第6次拡張事業の推進(私市ポンプ場築造)</li> <li>・水道事業における防災対策の推進(市長戦略)</li> </ul>

### 4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策	所管課等
水道事業の安全・持続	水道事業を適切に運営管理するため、安定した事業経営に努め、安心して飲用していただける「おいしい水」の安定供給を推進する。	水道事業の健全な運営	総務課
		安心・安全な水道水の安定供給体制の構築	新浄水施設整備室
		安心・安全な水道水の安定供給体制の持続	浄水課
水道事業の強靱化の推進	市民に安全でおいしい水を安定的に提供するために、基幹管路(受水管)の耐震化を進める。	安心・安全な水道水の安定的供給	工務課

### 5. 部の課題と解決に向けた取り組み

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年退職などによる専門技術職の減少に伴う技術継承の難しさ及び構成職員間の世代格差の広がり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な専門技術職職員の人材確保</li> <li>・世代間格差を埋めるための風通しの良い職場環境の構築による職員間の意思の疎通</li> </ul>

# 水道局

## 総務課

### 1. 課の目的

市民のみなさまにおいしい水道水を、安定的に供給する。

### 2. 課の所掌する施策

1 水道事業の健全な運営

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

#### 課の抱える課題・リスク

企業会計等の専門知識を伴う業務があるため、専門知識の共有や継承が必要である。

#### 課題解決に向けた取り組み

企業会計等の専門知識を有する外部事業者(システム事業者)と連携を密にするとともに、外部研修等へ参加し、専門知識の習得に努める。

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化  
(課内会議の実施等)

課内会議を定期的で開催するとともに、状況に応じ、適時開催する。

庁内他部署との  
連携や協力体制

部(局)内会議を定期的で開催するとともに、連携・協力が想定される課等に対しては、日常から情報共有する。

人材育成・ノウハウ継承  
(業務マニュアル等)

・各種研修会等への参加  
・同一業務を複数の職員が処理できるように組織体制を構築する

## 工務課

### 1. 課の目的

市民に安全でおいしい水道水を、安定的に供給する。

### 2. 課の所掌する施策

1 安心・安全な水道水の安定的供給

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

#### 課の抱える課題・リスク

市民に安全でおいしい水を安定的に提供する。

#### 課題解決に向けた取り組み

- 基幹管路を含む老朽管の更新・耐震化を推進
- 指定給水装置工事事業者(指定業者)の資質向上
- 鉛製給水管の計画的な取替え

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化  
(課内会議の実施等)

引き続き情報の共有及び課内会議を実施していく。

庁内他部署との  
連携や協力体制

市び企業体・近隣市との綿密な連携をとる。

人材育成・ノウハウ継承  
(業務マニュアル等)

管路システム構築による管路の更新・耐震化。

# 水道局

## 浄水課

### 1. 課の目的

市民に安全でおいしい水道水を、安定的に供給する。

### 2. 課の所掌する施策

- 1 安心・安全な水道水の安定供給体制の持続

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
・水道法改正に伴い、点検を含む施設の維持・修繕を行うことが義務付けられる中で、限られた人員等で業務を遂行すること。	・点検整備計画に基づいた整備を実施していくと共に、個人の専門知識を強化し、軽微なもの等は直営で実施していく。
・災害時に備え、日常点検の強化や、個人の災害時に対する危機意識の向上。	・突発的に発生する災害に備え、行動計画の策定、訓練の実施。

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	毎月実施している課内会議の中で、各係の連携、課の課題及び情報の共有を図っていく。
庁内他部署との 連携や協力体制	水道水のブランド力強化の為、他部署と協力しアピールに努める。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	業務マニュアルの改訂、実地訓練等を通じ、専門知識や技術ノウハウを共有する。

## 新浄水施設整備室

### 1. 課の目的

市民に安全で「よりおいしい水道水」を安定的に提供する。

### 2. 課の所掌する施策

- 1 安心・安全な水道水の安定供給体制の構築

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
・私市ポンプ場築造工事の完成。	・予算管理及び安全で適切な工事管理

### 4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	・局内会議後、室内会議で情報共有を行う。 ・重要事項がある場合、直ちに室内会議を行い全員で共有する。
庁内他部署との 連携や協力体制	・関係部局と十分に連携できるような協議、調整を行う。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	・各種研修に参加し、専門的知識を習得し、共有、継承に努める。

## 水道局 総務課

<b>施策 1</b>		<b>水道事業の健全な運営</b>
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている
	56	もったいないという思いで限りある資源を大切にしている
	79	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的		安心・安全な水道水を安定的に供給するため、健全な運営を持続する。
今年度の目標		目的を適切に達成するため、事業経営の安定性を確保する。
関連する法令等	法令	水道法・地方公営企業法
	条例・規則	交野市水道事業給水条例
	計画	交野市水道ビジョン・第6次拡張事業・水安全計画
	要綱等	給水装置工事施工基準
	業務マニュアル	営業業務マニュアル・苦情処理対応指針
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

<b>事業 1</b>		<b>企業会計業務</b>			活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績
維持・継続	概要	資金の管理運用及び人事・庁舎管理			1	—	—	—
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	228,627千円	193,102千円	210,867千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

<b>事業 2</b>		<b>水道料金の徴収</b>			活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績	
維持・継続	概要	メーターの検針・調定・料金の徴収			1	料金の回収率	99.9%	99.9%	99.9%
					2				
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	64,354千円	43,740千円	43,740千円	
	位置付け	法定	実施形態	委託	うち国府負担額	—	—	—	

水道局 工務課

<b>施策 1</b>		<b>安心・安全な水道水の安定的供給</b>
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)		68 災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている 79 おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的		市民に安全でおいしい水を安定的に提供する。
今年度の目標		経年管の耐震化計画
関連する法令等	法令	水道法・地方公営企業法
	条例・規則	交野市水道事業給水条例
	計画	交野市水道ビジョン・老朽管更新計画・鉛管改修計画
	要綱等	給水装置工事施工基準
	業務マニュアル	苦情処理対応指針、事件事故等対処指針
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

<b>事業 1</b>		<b>基幹管路の更新・耐震化</b>			活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績
維持・継続	概要	耐震管の布設			1 耐震化率	47%	46%	45%
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	240,000千円	90,000千円	176,580千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

<b>事業 2</b>		<b>鉛管の撤去</b>			活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績
維持・継続	概要	鉛製給水管の取替え			1 残存率	36%	36%	37%
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	2,289千円	3,110千円	5,800千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

## 水道局 浄水課

<b>施策 1</b>		<b>安心・安全な水道水の安定供給体制の持続</b>
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている
	68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている
	79	おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的	市民に安全でおいしい水道水を、安定的に供給する。	
今年度の目標	突発的に発生する災害や事故に備え、常に危機意識を持ち、非常時に迅速に行動出来る様、管理体制、行動計画及び訓練を実施する。	
関連する法令等	法令	水道法・水道法施行令・水道法施行規則
	条例・規則	交野市水道事業給水条例
	計画	交野市水道ビジョン、第6次拡張事業、水安全計画、水質試験計画
	要綱等	
	業務マニュアル	星の里浄水場運転管理マニュアル、水安全計画、SOP(水質試験標準作業書)
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会、関西水道水質協議会

<b>事業 1</b>		<b>導水ポンプ点検整備業務</b>		活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績
維持・継続	概要	・導水ポンプ各部の点検、部品交換 ・試運転調整		1	—	—	—
				2			
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	2,063千円	0千円	2,214千円
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—

## 水道局 新浄水施設整備室

<b>施策 1</b>		<b>安心・安全な水道水の安定供給体制の構築</b>
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)		68 災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている 79 おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的		自己水8、企業団水2の割合で「よりおいしい水道水」を供給すること。
今年度の目標		第6次拡張事業の推進
関連する法令等	法令	水道法
	条例・規則	
	計画	交野市水道ビジョン、第6次拡張事業、水安全計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

<b>事業 1</b>		<b>第6次拡張事業 (私市ポンプ場築造工事)</b>		活動指標	H31年度目標	H30年度見込	H29年度実績
維持・継続	概要	施設の更新		1 進捗率	66%	44%	29%
				2			
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	750,000千円	500,000千円	378,000千円
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—